

風流印字

●発行
 (株)和歌山印刷所
 〒640-8412 和歌山市狐島609-9
 TEL.073-451-4111
 FAX.073-452-2631

●発行年月日
 2018年12月1日

早いもので2018年も残り1ヶ月になりました。
 こんにちは!和歌山印刷所、通称「わいん」です。
 みなさん、1年を締めくくる上で身の回りの掃除は進んでいますか?
 今月は我が社の「清掃」に関する特集です。

■5S「清掃」

5Sについての紹介も3回目ですが、覚えておられるでしょうか。^{しつけ}
 簡単におさらいしておきますと、5Sとは「整理・整頓・清掃・清潔・躰」の5つの頭文字をとったもの。

そのなかでも「清掃」とは、「ゴミや汚れを取り除いて、きれい(正常)な状態に戻すこと」です。

今回は、弊社の清掃に関する取り組みについてご紹介します。



■「きれいの標準化」と「清掃用具の管理」

清掃担当があの人だときれいだが、この人だと汚れが残っている。これでは清掃とは言えません。いつも同じ人が清掃するとは限らない以上、「きれい」への手順と基準を設けて個人差をなくす必要があります。

印刷機械であれば、「上から下へ、また前(紙を入れる場所)から後ろ(紙が出てくる場所)へ向けて清掃する」、「作業後だけでなく、作業中の隙間時間に手近な箇所をハンディモップで清掃する」、「作業服で機械のステップに寝そべり、そのまま食堂で女性社員と楽しく食事ができるくらい清掃する」、「メンテナンス状態が誰でもはっきりわかるようにする」等々。

また、清掃用具の管理も重要です。

例えば箒とチリトリ。壁等に立てかけていると、何かの拍子に倒れたり蹴飛ばしたりしてしまえば怪我の元です。例えばハンディモップ。小さくて便利ですが、置き場所を決めておかないと、どこに置いたか忘れてしまいがちです。

そこで、壁や機械にフックをつけて吊るしておけば、倒れたり失くしたりすることはありませんし、用具の足元に埃等が溜まることもありません。

■「清掃」の目的

単に「きれいにする」のではなく、「異常を速やかに発見できるようにする」のが本来の目的です。きれい(正常)な状態を普段から共有していれば、異常の兆しを見つけることができます。それは事後保全を予防保全へ変えていくことでもあります。たかが清掃、されど清掃。手近なところから試してみたいはいかがでしょうか。



風流印字(ふうりゅういんじ) …「風流韻事」の造語。興味深い記事を書いた印刷物の意。

わいわい探検隊!



総務課長なおやんが
 会社のインサイドを
 レポートします!

⑨「第三の営業部」

わいんの営業部は、営業1部と営業2部に分かれています。しかし、それ以外に営業部所属の社員がいます。それは営業部商品管理課です。

商品管理課の主な業務は配達です。納品の数量が多いときの配達だけでなく、印刷物を加工業者に持っていくこともあります。色々なお客様のところにお伺いしますので、ニュースレターを読まれている方の中で、よく見かけるとい方も多いと思います。

配達以外でも、包装作業や倉庫の整理なども行っています。倉庫内ではフォークリフトを使い、綺麗に整理してくれています。商品管理課は営業部だけでなく、会社全体の縁の下の力持ちといったところです。



印刷七転び八起き

題目 オンデマンド印刷

二人は会社近くの牛井チェーン店に来ていた。



弥七「いやあ、それにしても助かったぜ！ あのチラシすぐにも納品しなきゃいけなかったんでな」

喜八「なあに、オンデマンド印刷機なら百枚程度のチラシぐらいお手のものよ」

弥七「そういやあ何だい、オンデマンドって？」

喜八「オンデマンドってのは『必要なときに、必要なだけ』っていう意味だ。要するに小ロットを短納期でってことさ」

弥七「普通の印刷機とは違うんで？」

喜八「そうさ、オンデマンド印刷機…まあ業務用のプリンターみてえなものだ。そのつならオフセット印刷機で必要な工程をいくつかすっ飛ばせるんで、早く仕上げることができるんだ。あと、コストも少なくなるんで価格も抑えられる」

弥七「そんな便利なものあるなら、全部それで印刷しちゃえばいいんじゃないか？」

喜八「いやいや、まずオンデマンド印刷機は多量に刷ると逆にコストがかかってきちゃう。同じものをたくさん印刷するなら、オフセット印刷のほうが安くなるぜ」

弥七「そうなのかい」

喜八「更に色味が印刷のたびにバラつく、湿度や温度で刷り色が変わっちゃうんだよなあ。それなりに近い色になるよう調整をやってはいるんだが…」

弥七「ずいぶん気分屋さんだねえ」

喜八「小ロットで且つ品質より納期・価格を優先する印刷物ならオンデマンド印刷って感じだな」

弥七「その心は？」

喜八「早い、安い、(色味は)近いってところがさ」

弥七「なるほど、こいつは『本取られた』」

どうもお後がよろしいようで…。

オンデマンド印刷機



走れ、営業マン!!



「かぶれ」ました！

田中 宏和(営業1部部長:58歳)です！

過日、田舎のみかん畑(山奥)の地籍調査に立ち会ったのですが、畑の周りは木々が生き茂り森の様相！

それを切り開いて土地の境界線を確認しながら進むこと約1時間、首筋が何やらヒリヒリ！数十分でヒリヒリ感は無くなりましたので、気に留めていませんでしたが自宅に帰って確認すると、火傷をしたようになっています。

おそらく「かぶれる」木の枝に首筋が触れたのでしょう。猛暑の為、薄着で臨んだのが間違いでした…。さて、仕事ではそろそろ年末準備を始める頃ですが、こちらは事前準備万端で取り組んでいきます！



ジギング大会優勝！

辻本 英雄(営業2部係長:50歳)です！

前回に続き今回も釣りネタで。

いつも私が行く串本には大阪、愛知、和歌山から重たいジグを持って通っているド変態な常連さん達がいます。

そのメンバーで年2回レギュラーズカップというジギング大会をしていて9月2日に私も参加してきました。

今回のターゲットはカンパチなんです。誰にも本命がヒットせず他の魚の重量で競うことになり、なんと私が釣ったオオニベ126cm17.5kgが1位となり嬉しいような申し訳ないような感じでした。

目標のカンパチとマハタの10kgオーバーに少し近づけたように思います。



和歌山印刷所ニュースレター・アンケートのコーナー

今回の記事で印象に残った記事などがありましたら下記のチェックボックスにチェックを入れ、感想をご記入の上で FAX を送っていただくとクオカード(500円分)を抽選でプレゼントいたします。(FAX/073-452-2631)

特集 5S「清掃」 わいわい探検隊 印刷七転び八起き 走れ、営業マン!!

ご意見・ご感想等(御社名/

御氏名/

)

編集後記

先日、知人に誘われて奈良の大和葛城山に登ってきました。20人弱の大所帯だったので先頭と最後尾でかなり差が開いてしまいましたが、櫛羅の滝コースを2時間半ほどかけて登り、最後は頂上で無事に合流することができました。天気にも恵まれ、ススキと紅葉が目にも心地よかったです。

小さい子たちがダッシュで登っていくのを見て、登山初心者ながら柄にもなく年老いた気分になりましたが、登った甲斐がある景色でした。

ロープウェイなら10分とかからないので、景色だけ楽しみたい方にもオススメです。

(編集長: 椿原健太)